

ELECTROCOUP F3015

● 取扱説明書



ORIGINE
FRANCE®
GARANTIE

BVcert.6152145

INFACO
www.infaco.com

ELECTROCOUP F3015



目次

ご使用前の注意	4
環境保護についての注意点	4
収納ケースの内容	4
製品の概要	5
仕様	5
ご使用の前に	6
バッテリー	6
バッテリージャケット	6
電源の入れ方	7
使用上の注意	7
使い方	8
半開	8
制御モードまたはパルスモード	8
バッテリー残量	8
「刃が閉じた状態」で待機モードを行う	9
自動待機モード	9
本機の停止	9
本機の自動停止	9
バッテリーの充電	10
充電器の使い方	10
バッテリーの充電	10
追加バッテリー充電	11
バッテリーのオフシーズン/保管	11
バッテリーのオフシーズンが行われない場合	12
充電器の安全	13
半開/刃の切込み深さの調節	14
「調節」モードへのアクセス	14
半開または刃の切込み深さの調節	14
インジケータランプの説明	15
メンテナンス	16
刃の研磨	16
グリース充填	17
刃の締め付けレンチ	17
刃の交換	18
刃先のお手入れと消毒	18
年1回の定期メンテナンス	18
持ち運びの際の注意	18
安全上の注意	19
製品保証	20
EC適合宣言書	22
機器購入時に送付するクーポン	23

ご使用前の注意



警告。本説明書の安全上の注意事項および指示を必ずお読みください。本説明書の注意事項および指示に従わない場合、感電・火災など思わず事故や重傷を負うおそれがあります。

本説明書をいつでも読めるように保管してください。

本注意事項上の「機器」とは、電気配線（電源コード）で供給される本機またはバッテリー（電源コードなし）で動作する本機を指します。

環境保護についての注意点



破棄については、使用国の指示に従って下さい。

電気機器は家庭ごみと一緒に破棄しないで下さい。

ご不要になられた機械装置、備品及び梱包材は正規のリサイクル施設で処理して下さい。



廃棄物の処理に関する最新情報についてはINFACO正規販売店までお問い合わせ下さい。

製品情報

剪定ばさみ F3015 1本
バッテリー 1台
充電器 1台
充電器の電源コード 1本
剪定ばさみの電源コード 1本
バッテリージャケット
（ベルト + ストラップ）
ホルスター 1個
刃の締め付け用レンチ
研磨石 1個（350P）
替刃・替刃の取り付け部品
取扱説明書 1冊



製品情報



仕様

レファレンス	剪定ばさみ F3015	剪定ばさみ F3015 中型	剪定ばさみ F3015 大型
最大消費電力	電力 : 1150W	電力 : 1150W	電力 : 1150W
切断能力	40 mm	45 mm	55 mm
重量	790 g	+ 70 g	+ 480 g
寸法	290 mm x 45 mm x 105 mm	305 mm x 45 mm x 105 mm	370 mm x 45 mm x 105 mm
レファレンス	バッテリー 831B		
定格電圧	48 V		
容量	2,5 Ah / 117 Wh		
重量	810 g		
寸法	190 mm x 90 mm x 60 mm		
レファレンス	充電器 841C1	充電器 841C2	
入力	220/230 V - 50/60 Hz	110/120 V - 50/60 Hz	
出力	54,6 V - 2A		
出力	110 W		
ヒューズ	3,15 A		

上記の仕様は表示目的以外に法的拘束力はありません。本製品の仕様は改良等の為予告なく変更する場合があります。

特許取得済製品

ご使用の前に

初めて本機を使われる場合、正規販売店から正しい使い方と性能についてのアドバイスを受けられることを強くお勧めいたします。

! 本機をご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読み下さい。

バッテリー

初めて本機を使われる場合やオフシーズンの後は、完全充電を行って下さい。

(10ページの充電の手順を参照)

! 必ずINFACO (番号: 841C1/841C2) リチウム充電器を使って、F3015リチウムバッテリーに充電してください。
メーカーに保証されていない充電器を使わないでください。

バッテリージャケットの装着

1. 収納ケースからバッテリー、バッテリージャケットストラップ、ホルスター、電源コードを取り出します。
2. バッテリージャケットにバッテリーを取り付けます。バッテリーの取り付けには2本の腰ベルトをバッテリーベルトの通しに通してください。バッテリージャケットの右または左の腰ベルトにホルスターを取り付けます。
3. 電源コードをバッテリージャケットの右または左の通し穴に通します。
4. 体のサイズに合わせてバッテリージャケットを固定し、バッテリーは腰の高さに合わせて下さい。

ストラップ式の場合、バッテリージャケットにストラップを固定し、腰ベルトを引いて調節してください。



! 雨の時はバッテリーの上から防水服等を着用し、バッテリーユニットを濡らさないでください。

電源の入れ方

 **本機の使用中は必ず刃先から手を離して下さい。**



1. コネクターの位置みぞを合わせながら、スパイラルケーブルをバッテリーに接続した後、本機に接続してください。電源の入れ方の順序を必ず守ってください。

2. インジケータランプが点灯するまで1秒間本機のオン/オフボタンを押してください。電源のインジケータランプが緑色に点滅したら、本機の準備が完了です。



3. 2回トリガーレバーを引いて本機を作動させてください。

使用上の注意

- 一日の作業を始める前に、バッテリーが充電されていることを確認して下さい。
(本機のインジケータランプが3つ点灯)
- 剪定以外の作業、特に刃の研磨やグリス充填をする時は常に電源コードから本機を外してください。
- 毎朝作業前に刃がきちんと締められているかを確認してください。(17ページ参照)
- 地面の上や悪天候下にて刃やバッテリーを脱着しないでください。
- 推奨する使用温度は、 -5°C から 35°C です。この範囲外の温度で使用した場合、機械の性能が下がる可能性があります。
- バッテリーのプラスチックケースに割れ目がなく、衝撃や攻撃が加えられた可能性がないことを確認して下さい。
- 作業中(充電時と同様)、バッテリーの温度が上昇するのは正常です。
- 推奨する使用温度 -5°C から 35°C 。この範囲外の温度で使用した場合、機械の性能が下がる可能性があります。
- 雨の時はバッテリーの上から防水服等を着用し、バッテリーを濡らさないでください。
- 本機を雨の中または湿気のあるところで使用した後は、本機(接続を切り)を収納ケースに入れず風通しが良く温かい場所に保管して下さい。
- ケーブルを刃の周りから遠ざけてご使用下さい。

使い方

 **本機の使用中は必ず刃先から手を離して下さい。**

半開

本機は刃の開閉幅を半分にすることができる半開スイッチを備えています。半開時の刃の開閉幅を自在に調節することができます（14ページを参照）。



1. 刃を半開にするには、半開スイッチを入れて下さい。
2. 刃が閉じるまでトリガーレバーを操作します。
3. 次に刃が開く時に、刃は半開の位置まで開きます。

制御モードまたはパルスモード

以下の2つ作動モードから選択が可能です。

「制御」 / 「プロポーショナル」モード：

トリガーレバーの動きと刃の開閉スピードが連動します。

「パルス」モード：

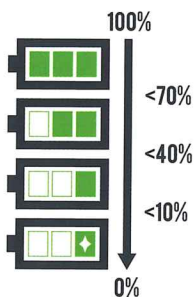
トリガーレバーを引くと刃が最大スピードで閉じ、レバーを離すと最大スピードで開きます。

1. 1つのモードから他のモードへ移行させるには、半開スイッチを素早く6回（3往復）操作します。充電器のインジケータランプが緑色に点滅。

2. モードの変更を確認するにはトリガーレバーを操作してください。



バッテリー残量



バッテリー残量は本機の充電インジケータランプで表示されます。最後のインジケータランプが点滅する時、バッテリーの充電は10%以下です。

バッテリーの充電不足状態

バッテリーが完全に切れた時、本機は停止します。電源インジケータランプ赤色のは快速に点滅します、充電のインジケータランプが3つとも消えます。この状態になったら、バッテリーの充電が必要です（10ページを参照）。



「刃が閉じた状態」で待機モードを行う場合

本機は専用ケースに剪定ばさみを安全に早く収納できるよう、待機モード機能を備えています。



1. 刃が閉じた状態を維持しながら剪定ばさみのトリガーレバーを引いてください。

2. トリガーレバーを放さずに半開スイッチを2回（1往復）操作してください。



3. 充電ランプが3つ点滅し、本機の待機モードが作動します。

4. トリガーレバーを放してください。本機は「刃が閉じた状態」の待機モードになっています。



5. 待機モードでは、電源のインジケータランプが緑色に点滅します。本機を再び動作させるには、2回トリガーレバーを引いてください。

自動待機モード

本機の電子システムには安全機能が備えられており、3分間作動を中断すると自動待機するようになっています（緑色の電源インジケータランプが点滅）再び動作させるにはトリガーレバーを2回引いてください。

本機の停止

剪定ばさみの電源を切るには、オン/オフボタンを1秒間押します。



本機の自動停止

● 15分間使用しないと、自動的に電源がOFFになります。

バッテリーの充電

充電器の使い方

バッテリーの充電には、風通しが良く、周囲に引火性物質や発火源がない場所で充電器を接続してください。充電は10°Cから25°Cの間の乾燥した場所で行って下さい。



1. 電源コードを充電器に接続して下さい。



2. 電源コードをコンセントに差し込んで下さい。



3. 電源が入ると、充電器は初期化します：
緑色ランプ+赤色ランプが2秒間点灯します。



4. インジケータランプが消えたら、
充電器の準備が完了です。

バッテリーの充電

! バッテリーの充電を 0°C 以下 40°C 以上の場所で行うことは絶対にしないでください。

充電中、バッテリーを覆ったり熱を発するものに近づけたりしないで下さい。



1. バッテリーを充電器のライン1に入れてください。



ライン 1 ● ● ● ● ● ● ● ●

2. バッテリーが入ると、充電器がバッテリーを検出して充電を始めます：

- ライン1：充電中、緑色のインジケータランプが速く点滅します。



3. バッテリーの充電終了：

- ライン1：緑色インジケータ点灯。
バッテリー831B の完全充電にはおよそ1時間半かかります。

2つ目のバッテリー充電

本充電器には2つ目のバッテリーを入れることができます：



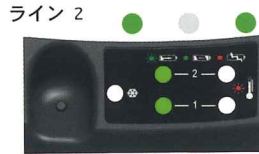
4. 2つ目のバッテリーを充電器のライン 2 に入れてください。

ライン 2 ● ● ● ● ● ●



6. ライン1のバッテリーの充電が終わったら、ライン2のバッテリーの充電が始まります：

- ライン1：緑色ランプ点灯 (バッテリーの充電終了)
- ライン2：充電中、緑色のランプが速く点滅します。



ライン 1 ● ● ● ● ● ●

5. ライン1のバッテリーが充電中の場合は、ライン2のバッテリーは待機状態になります。

- ライン1：充電中、緑色のランプが速く点滅します。
- ライン2：待機中、緑色のランプがゆっくり点滅します。



7. 2つのバッテリーの充電が終了：

- ライン1：緑色ランプ点灯
- ライン2：緑色ランプ点灯。

バッテリーのオフシーズン/保管



剪定シーズン終了後 (または1ヶ月以上使用しない場合) に最適な状態でバッテリーを保管するには、オフシーズンのためのプロセスを行う必要があります (オフシーズンプロセスは1つのバッテリーにつき10時間かかることもあります)：

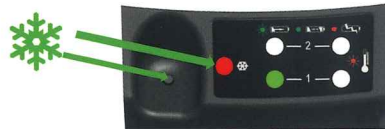


1. 充電器にバッテリーをセットします。
2つのバッテリーが充電器にセットされた時、オフシーズンのためのプロセスはひとつずつ順に行われます。



3. オフシーズンプロセスの終了：

- オフシーズンのランプは赤色に点灯したままです。
- ライン1のランプ (バッテリーが2つの場合はライン2も) は緑色に点灯したままです。バッテリーを充電器から外して収納ケースの中に保管して下さい。



ライン 1 ● ● ● ● ● ●

2. オフシーズンボタンを押してプロセスを開始します。オフシーズンインジケータランプが赤色に点灯し、充電のランプが緑色に点滅します。

充電器にバッテリーが2つある場合、越冬プロセスはひとつずつ順に自動的に2つのバッテリーに行われます。

バッテリーのオフシーズンモードを行わない場合



オフシーズンプロセスが正常に行われない場合、使用を始めた時にバッテリーの消耗の早まりを感じる可能性があります。バッテリーの消耗状態を改善するには、12時間から72時間（劣悪な保管状態で強いアンバランスが生じた場合）充電器でバッテリーを充電して下さい。

バッテリーの消耗は、作業の1週目に通常の充電を数回行うことで完全に回復することができます。バッテリーの消耗を完全に回復するには、作業の1週目の夜バッテリーが充電器にセットされていることを確認して下さい。

注意：オフシーズンプロセスを守ることにより、バッテリーのアンバランスに関する危険を回避します。

（11ページを参照）

バッテリーの保管についての注意点

- バッテリーと充電器は、風通しが良く、周囲に引火性物質や発火源がない場所に、お子様の手の届かないところに保管して下さい。
- バッテリーの充電が不足した状態で保管しないで下さい。バッテリーの充電が過放電に陥った時、充電を行うことができなくなり、故障と見なされます。
- オフシーズンプロセスを行わずにバッテリーを保管しないで下さい。
- 故障したバッテリーを保管しないでください。バッテリーが故障した場合は、INFACO指定の販売店にお持込みください。
- バッテリーを充電器や機器につないだまま保管しないで下さい。
- 充電器をプラグにつないだまま保管しないで下さい。



保管または安全についての注意事項を守らなかった場合、メーカー保証は無効となります。



製品が損傷した時（衝撃、落下、高温暴露など）の発火の危険



2002/96/CE規格に則り、バッテリーを家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。また火中や水に捨てないで下さい。バッテリーを開けないで下さい。



バッテリーはINFACO指定の販売店にご持参ください。

充電器の安全

ライン1の温度障害：赤色のインジケータランプ点滅

1. ライン1からバッテリーを取り出し、バッテリーが冷えるまで数分間待ってください。
2. 充電器にバッテリーをセットして下さい。問題が解決しない場合は、INFACO指定の販売店にご連絡下さい。



ライン1: ● ● ● ● ● ●

ライン2の温度障害：赤色のインジケータランプ点滅

1. ライン2からバッテリーを取り出し、バッテリーが冷えるまで数分間待ってください。
2. 充電器にバッテリーをセットして下さい。問題が解決しない場合は、INFACO指定の販売店にご連絡下さい。



ライン2: ● ● ● ● ● ●

ライン1のバッテリー障害：赤色インジケータランプ点灯

1. ライン1からバッテリーを取り出し、充電器のライン2にバッテリーをセットします。
2. 問題が解決しない場合は、充電器からバッテリーを取り出し、INFACO指定の販売店に連絡して下さい。



ライン2のバッテリー障害：赤色インジケータランプ点灯

1. ライン2からバッテリーを取り出し、充電器のライン1にバッテリーをセットします。
2. 問題が解決しない場合は、充電器からバッテリーを取り出し、INFACO指定の販売店に連絡して下さい。



INFACOリチウム充電機（番号：841C2/842C2）は

F3015リチウムバッテリーのみに適用します。

この充電器はNiMHバッテリー（混合金属）に適用しません。

半開/刃の切込み深さの調節

! 本機の使用中は必ず刃先から手を離して下さい。

「調節」モードへのアクセス

半開時の刃の開閉幅と刃の切込み深さを自由に調節することができます。

! 「調節モード」は本機の電源を入れた後、
最初に刃を閉じた時にのみアクセスできます。

1. 本機のオン/オフボタンを1秒間押し続けてインジケータランプが点灯したらオン/オフボタンを離します。
電源のインジケータランプが緑色に点滅したら本機の作動準備が完了です。
2. トリガーレバーを2回引いて本機を作動させます。
3. 最初に刃が閉まる時、充電ランプが3つ点滅するまで閉じた位置でトリガーレバーを維持します。
4. 本機は「調節」モードになっています。トリガーレバーを放して刃をゆっくり開いて下さい。

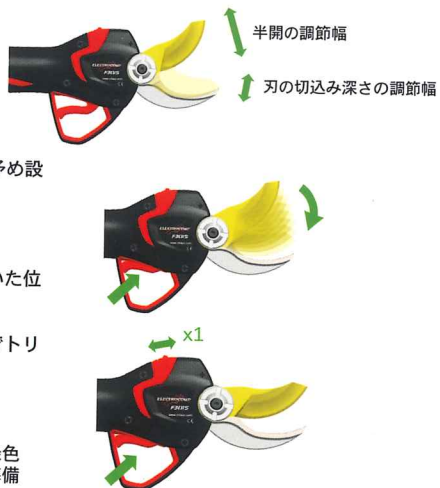


半開または刃の切込み深さの調節

本機を「調節」モードにした後、半開または刃の切込み深さを調節することが可能です。本機には予め刃の位置付けがされています：




半開時の調節には10段階。
刃の切込み深さの調節には10段階。

1. 本機を「調節」モードにした後、トリガーレバーを引いて予め設定された初めの調節位置にします。
2. トリガーレバーを引き、維持して位置を変えます。
3. 希望の位置を超えた時は、トリガーレバーを放して刃を開いた位置に戻して操作を再開します。
4. 半開または刃の切込み深さの位置が決まったら、その位置でトリガーレバーを維持します。
5. 半開スイッチを1回操作して位置を確定します。
6. 確定の確認には、刃が開き本機のインジケータランプが緑色に点灯していることを確認します。本機が正常に作動する準備ができました。
7. 7.2度目の調節を行うには、スイッチを消して「調節モードへアクセスする」の始めから操作をやり直して下さい。





インジケータランプの説明


説明 (板せん断機は適用します)

<p>緑ランプ点灯</p> 	<p>ハサミは問題なく使用できます。</p>
<p>オレンジランプ点灯</p> 	<p><u>使用過剰 (オーバーロード) 状態</u> <u>刃を研いでください。それでも問題が発生する場合、ツールが安全には使用できる状態ではありません。</u> <u>ディーラーもしくは販売店までお問合せください。</u></p>
<p>赤ランプ点灯</p> 	<p><u>DSESシステムエラー</u> <u>安全グローブとの接続もしくはケーブルを確認してください。</u> <u>問題ない場合はディーラーもしくは販売店までお問合せください。</u></p>


安全ランプ

<p>オレンジランプがゆっくり点滅</p> 	<p><u>5回連続で中断が発生した場合に発生します。</u> <u>5秒停止したのちに、自動的に正常運転に戻ります。</u></p>
<p>赤ランプがゆっくり点滅</p> 	<p><u>はさみの温度が高温になった場合に発生します。</u> <u>電源を入れたまましばらく置いておいてください。温度が通常にもどり次第、自動的にハサミは正常運転に戻ります。</u></p>

バッテリーの充電切れ

<p>赤ランプが点滅</p> 	<p><u>バッテリー切れ</u> <u>電源ランプが赤色で点滅します。さらにロードインジケータも点滅してバッテリーの充電が切れたことを示します。</u> <u>この状態になった場合にはバッテリーの充電が必要です。</u> <u>(10ページを参照ください)</u></p>
--	--

故障

<p>赤ランプが早く点滅</p> 	<p><u>故障の可能性あります。</u> <u>この表示が出た場合には一度電源をオフにして再起動してください</u> <u>それでも表示が変わらない場合はディーラーもしくは販売店までお問合せください。</u></p>
--	---

メンテナンス

! この作業を行うときは本機のコネクターを必ず外してください。

刃の研磨

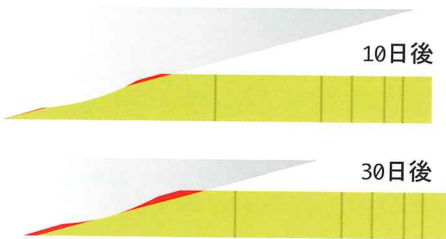
2時間毎に研磨して下さい。

良い研磨

良い



研磨は水平に 2つの赤の曲線部分 に行い、常に同じ切込み角度を保つようにします。



良い切込み

- きれいな切り口
- 切断能力が向上します
- 剪定作業がスピードアップします
- バッテリーが長持ちします
- 本機への負担が軽減されます
- 刃が長持ちします
- モーターの温度が安定します
- 生産性が向上します

悪い研磨

悪い



もし研磨が刃の先端部分だけにしかされていないと、何回か研磨を行っただけでも刃の薄い部分が消耗して切込み角度が失われます。



悪い切込み

- 切断能力が落ちます
- ちょっとした剪定にも余計な力を必要とします
- 消費電力が増えて、バッテリーの消耗が早まります
- 本機への負担が高まります
- 刃の消耗が早まります
- モーターの温度が上がります
- 作業効率が悪くなります

刃を最適の状態にし、エレクトロクープの生産性を最高にするために、弊社の研磨機 A48v3のご使用を推奨します。日常の研磨にかかる時間もかなり減ります。

グリース充填

! この作業を行うときは本機のコネクターを必ず外してください。

最低でも1日に2度グリース充填して下さい（早朝と午後初め）。

グリースをしっかり充填するためには刃を少し緩める必要があります。次の方法で行ってください：

1. ネジとボルトをレンチで緩めます。
2. グリース缶のノズルを充填口に水平に当ててグリースを注入して下さい。
3. グリースを充填したら、ボルトの締め付けを調節して下さい。
4. ネジを締め、刃の締め付けを確認して下さい。



刃の締め付けレンチ

! この作業を行うときは本機のコネクターを必ず外してください。

毎朝刃の締め付けが正常かどうか確認して下さい。
刃が正常に締め付けられていれば、緩みがありません。

刃が正常に締め付けられていれば、（力を無理に入れなくても）手で刃を閉じることができます。



締め付けを調節するには、以下の作業を行います：

1. レンチを用いてネジを緩めます。
2. レンチを用いて、ボルトの締め付けネジを取り外す必要はありません。を調節して下さい。
3. ネジを締めて、手順に従い正しく締め付けられているかどうか確認します。



注記： 刃を閉じる方向にわずかなゆとりが残っていることがあります。このゆとりは、ピニオン/ラックの「歯車の歯の間」のガタなので、正常の範囲です。

刃の交換

! この作業を行うときは本機のコネクターを必ず外してください。

1. レンチの先でネジ (1) を緩め、カバー (2) を外してください。
2. レンチを用いてネジ (3) とラバーワッシャー (4) を取り外します。
3. レンチを用いてナット (5) とワッシャー (6) を取り外します。
4. 刃 (7) を取り外します。刃を交換します。
5. 必要に応じて、ピニオンの周囲を掃除します (化学製品を使用しないでください)。
6. 新しい刃を本機にはめ込みます。
7. ワッシャー (6) を取り付け、レンチでボルト (5) の締め付けを調節して下さい (16ページを参照)。
8. ネジ (3) にエラストマー製ワッシャー (4) を取り付け、ネジ (3) を締めます。
9. 必要に応じ、グラファイトグリースを用いて、刃の歯の部分にグリースを差してください。
10. カバー (2) を本機に取り付け、2本のネジ (1) を締めます。



刃先のお手入れと消毒

刃先のお手入れを行って汚れ (樹液など) を除去することが可能です。

刃先のお手入れには、同梱のエアゾールのご使用を推奨します。

刃先を消毒して木々の病気が蔓延するのを防ぐことも可能です。

刃先の消毒には、腐食性製品や機器を損傷する恐れのある製品の使用を避けて下さい。選択された製品に関して、弊社へお尋ね下さい。

年1回の定期メンテナンス

剪定シーズン終了時には、保管時のバッテリーの老化を防ぐために、バッテリーをオフシーズンモードにして下さい (11ページを参照)。年に一度、販売店またディーラーによる定期点検サービスをご利用されることをお勧めします。

持ち運びの際の注意

収納ケースはリチウムバッテリー > 100W の輸送の証明を受けていますが、発送時輸送者は以下の規則を守る義務があります：

一式のコネクターを完全に外してください (剪定ばさみ、スパイラル、バッテリー)。バッテリーは収納ケースの規定の受け溝に収めてください。収納ケースにしっかりとテープを張り、開かないようにしてください。

安全上の注意

本機での剪定以外の作業をする時は刃を閉じた状態でバッテリーを外し、
バッテリージャケットのホルスターに入れてください。

注意：本機をご使用にならない時（保管や移動時、充電等）は、電源コードからバッテリーを速やかに外して下さい。

次の作業の際は必ず本機の電源コードを外してください：

バッテリージャケットを着脱するとき。
刃を研磨するとき。
刃の取り付けや取り外し、グリス充填のとき。
刃先を交換するとき。
本機のメンテナンスのとき。
剪定以外の用途。

刃を取り外したり調節したりする際は刃先の取扱いに十分注意して下さい。

- あまりに太い木を切ったり（最大切断能力径40mm）、枝木以外に使用しないでください（ぶどうの木や枝のみにご使用下さい）。
- 操作中は刃先から手を常に離してください。
- 疲れているときや気分がすぐれないときは本機を使用しないでください。
- 作業時は滑り止めの靴を履いてください。高所で作業をするときはそれに適した装置（はしごや台座など）を使用してください。
- 本機で作業をする時は地面にしっかりと足場を確保し十分にバランスを保ってください。
- 火事や爆発の恐れがあるところで本機を使用しないでください。例えば可燃性水溶液やガスのそばで作業しないでください。
- コードは熱やオイル、鋭利物から離してください。
- 本機を夜間使用したり、十分な光がない場所で照明をつけなくても使用したりしないでください。
- 本機はお子様やその他の人の手に届かない場所に保管してください。
- お子様の本機で遊ぶことがないよう監視してください。
- 肉体的、感覚的、又はハンディキャップを持つ人、子供、或は取扱いの経験・知識のない人は、彼らの安全を請け負うことのできる責任者が彼らの監視を行い本機の手取扱いに関する事前指示を与えられる場合を除いて、本機を使用することはできません。
- 充電器は、電源コードを持って吊り下げるように持ち運ばないでください。
- ケーブルに異常があるとき、或は損傷したときは、メーカー又は指定の販売店でケーブルを交換して下さい。
- いかなる理由においてもバッテリーを決して分解しないでください。
- バッテリー、バッテリージャケット、充電器、コネクタに機械的な変更を行わないでください。
- バッテリーを決して水にはつけないでください。
- バッテリーの充電中にバッテリーを背負わないでください。
- バッテリーまたは充電器を高温 60°（太陽、ヒーターなど）にさらさないで下さい。
- バッテリーを0° C以下または 40° C以上で充電しないで下さい。
- 引火性物質または爆発性物質（内燃機関用燃料、ガス、窒素肥料など）の近くでバッテリーを充電しないで下さい。
- 監視なしに長時間充電しないで下さい。
- INFACOが販売する以外の充電器、バッテリー、コードを使用しないで下さい。
- 本機（剪定ばさみ、コード、バッテリー、充電器）のお手入れに化学製品を使用しないで下さい。健康を害する危険を減らすため、心臓ペースメーカーを装着している方は、本機のご使用前に医師および心臓ペースメーカーの製造メーカーにご相談ください。



DSES安全システムの有無にかかわらず、ユーザーは、剪定剪断を保持する反対側の手が工具のブレードから少なくとも20cm離れていることを確認する必要があります。



安全のために、硬い手袋や追加の安全装置（DSES）などの適切な保護具をコード付きまたはコードなしで使用して、剪定ばさみから手を保護する必要があります。



製品保証

- ◎ 製品保証期間は1年です
(保証期間は2シーズンまで延長可能です。次頁の赤枠を参照してください)
- ◎ アルミニウム製刃先(レファレンス804T)は生涯保証です。
- ◎ 減速ギア付モーターの保証は3年です。※有料メンテナンス利用の場合
- ◎ 保証期間中のバッテリーの交換は、バッテリーの性能が元の性能の70%以下である場合に行われます。※有料メンテナンス利用の場合
弊社ではバッテリー寿命を最高5シーズン保証しています。メンテナンスサービスをご利用された場合、バッテリーが5シーズンもたなかった時は、使用されたシーズン数に比例したサービスを提供いたします。
例：新品のバッテリーの価格を5(製品寿命の年数)で割って、使用した年数をかけて算出した価格。
- ◎ 製品保証を有効にするには、保証書に必要事項を記入し、同書に記載の住所に送付する必要があります。
- ◎ 本機の購入の際に保証書が送付されなかった場合は、工場から発送された日付が商品保証の開始日となります。
- ◎ INFACO は、工場から発送後一年経って販売業者が販売した機器の保証に関しては、いかなる責任も負いません。
- ◎ 保証は通常の使用に対して行われ、次の場合は保証外になります：
 - 不適切なメンテナンスやメンテナンスの不足による故障
 - 不適切な使用による故障
 - 通常の損耗による故障
 - 修理資格のない人が分解した場合
 - 自然災害(火事、洪水、雷など)
 - 衝撃が加えられた場合
 - 購入時に製品保証書が送付されていない場合
 - INFACO製以外のバッテリーや充電器を使った場合
- ◎ 修理期間中に本機が使用できないことに対して、いかなる場合も補償いたしません。
- ◎ 保証期間中の修理又は交換を理由に、当初の保証期間を延長又は更新することはできません。
- ◎ INFACO正規代理業者以外の販売店による修理はINFACO製品保証の対象外になります。
- ◎ 故障の際は、本機を購入した販売店あるいは弊社のアフターサービス
和光商事サービス部 048(864)5636へご連絡ください。

毎シーズン後にメンテナンスサービス料金を提示致します。

最初の2シーズンに渡って保証期間延長することが可能です。保証の延長に関する注意：最初のシーズンの終わりに、有料メンテナンスサービスを利用する必要があります。

機器を購入後の最初のシーズンに、メンテナンスサービスが利用されないと、製品保証の延長は無効になります。

弊社ではバッテリー寿命を最低5シーズン保証しています。メンテナンスサービスをご利用された場合、バッテリーが5シーズンもたなかったときは、バッテリーの交換は、返却されたバッテリーの性能が元の性能の70%以下である場合に行います。

例：新品のバッテリーの価格を5（製品寿命のシーズン数）で割って、使用したシーズンの数をかけて算出した価格。

技術情報またはアフターセールスサービス：

和光商事株式会社

〒336-0033

埼玉県さいたま市南区曲本5-9-20

電話：048(864)5636

FAX：048-864-5618

Eメール：infaco@infaco.jp

www.infaco.jp

DÉCLARATION DE CONFORMITÉ CE

DECLARATION OF CONFORMITY

INFACO s.a.s. déclare que le matériel neuf désigné ci-après :
INFACO S.A.S. declares that the new equipment designated below:

Sécateur portatif électroniquement asservi
Portable pruning shear with electronic control

De marque – Brand name : **INFACO**
N° de série – Serial no :

Modèle - Model : **ELECTROCOUP F3015**
Année de fabrication – Year of manufacture :



Est conforme aux dispositifs des directives :
Complies with the provisions of the directives for:

- "Machines" (directive 2006/42/CEE).
"Appliances" (directive 2006/42/CEE)
- "Emissions sonores machines utilisées en extérieur" directive 2000/14/CE (arrêté du 18 mars 2002) modifiée par la 2005/88/CE (arrêté du 22 mai 2006).
Directive 2000/14/EC « on the noise emission by equipment for use outdoors » (order of 18 march 2002) modified by the directive 2005/88/EC (order of 22 may 2006).

Electrocoup F3015 Standard - F3015 Medium

Niveau de pression acoustique pondéré A au poste de travail, LpA
Sound pressure level LpA

59-60dB(A)

directive 2005/88/EC (order of 22 may 2006).

- "Chargeurs électriques" (directive 2004/108/CEE) et aux réglementations nationales les transposant.
"Electric chargers" (directive 2004/108/CEE) and with national legislation adapting them.
- La personne autorisée à constituer le dossier technique au sein d'INFACO est M.ALVAREZ Grégory.
The person authorized to compile the technical file within the company INFACO is Mr. Gregory ALVAREZ.

Fait à - Signed in : CAHUZAC SUR VÈRE
M. DELMAS Daniel, Président de la Société INFACO - INFACO President

Le – Date : 15/03/2016

Signature – Signature :

INFACO s'engage à fournir aux autorités nationales les informations pertinentes concernant la machine.
INFACO undertakes to provide national authorities with all relevant information concerning the machine.

販売店用

販売店はこの控えを保管して下さい。

製品番号 :

お名前 :

会社名 :

ご住所 : 〒

.....

.....

電話番号 :

ご購入日 :/...../.....

ELECTROCOUP剪定ばさみを所有されているお客様:

はい いいえ

はいと答えた場合、製品番号°

お客様署名

特別事項 :

.....

機器購入時にINFACOに送付するクーポン

保証請求をされる場合は以下の項目を「大文字」で明記の上、「直ちにご送付」下さい。

お名前 :

会社名 :

ご住所 : 〒

.....

.....

電話番号 : ファックス番号 :

Eメール :

ご購入日 :/...../.....

製品番号 :

ELECTROCOUP剪定ばさみを所有されているお客様:

はい いいえ

はいと答えた場合、製品番号°

特別事項 :

.....

- 樹木栽培
- 枝降ろし
- ぶどう栽培者
- 公園

販売店印

販売店

INFACO顧客ファイル用販
売店控え

和光商事株式会社
〒336-003
埼玉県さいたま市
南区曲本5-9-20

